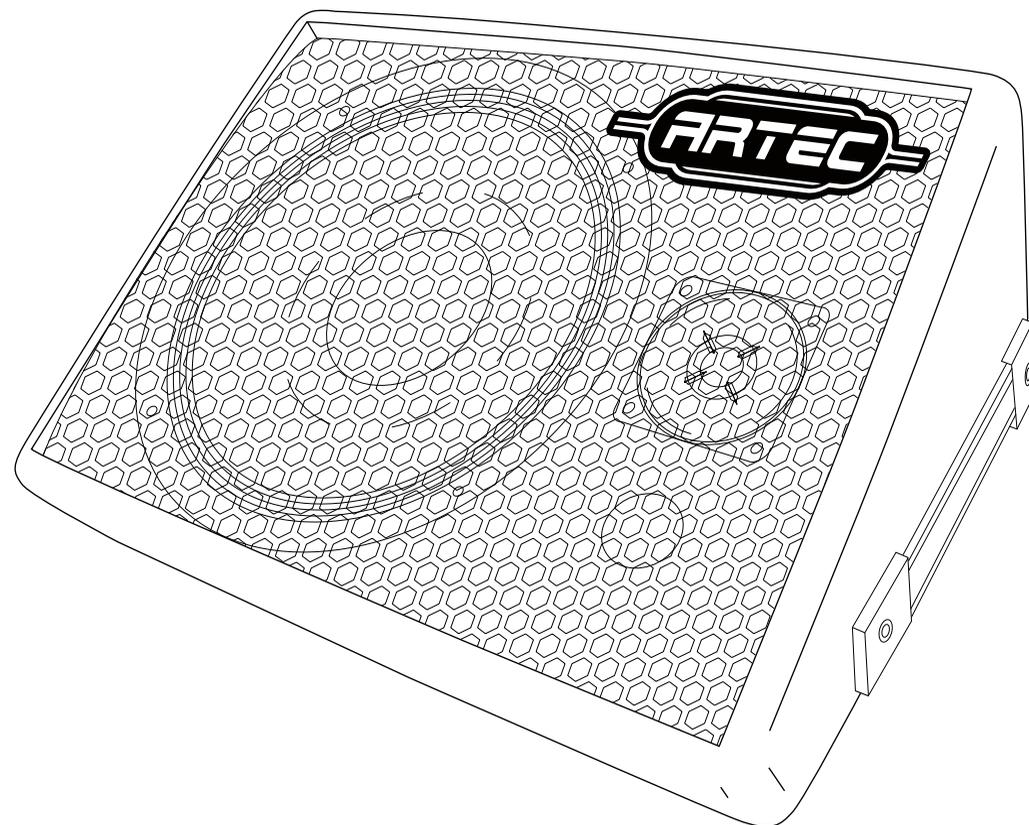


ARTEC

PMA-3

MIXING
MONITOR
SYSTEM

取扱説明書



この度は、ARTEC パワード・ミキシング
・モニターPMA-3 をお買い上げ頂きまし
て誠に有難うございます。
本製品をご使用の前に、この取扱説明書
を必ずお読み下さい。

ご使用に際して

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。



警告

以下の記載事項に反して、誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。



- 本製品はAC100V専用です。それ以外の電源では使用しないで下さい。
- 電源コードの取扱いには充分ご注意下さい。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。
- 本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。
- 本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等でのご使用には特に注意が必要です。
- 本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。



- 本製品をご使用の際は、必ず付属の電源コードをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。
- 煙が出たり、変な臭いや、異音がする等の異常がある場合すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



- 本製品を分解したり、改造しないで下さい。



- 本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。



注意

以下の記載事項に反して、誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響（傷害、器物破損等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。



- 本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。
 - ・本体の落下する恐れのある不安定な場所
 - ・湿気やほこりの多い場所
 - ・気温が5℃以下、及び35℃以上になる場所
 - ・通気性の悪い場所
- 本製品には、放熱用の通気孔が開けてありますので、これをふさがないようにして下さい。
- 本製品の通気の為に、機体の周りに十分な空間を確保して下さい。



- 電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。
- 落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
- 電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。



- 音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる事がございますので、ご注意下さい。



- 本製品に、オーディオ機器・楽器等を接続される際には、必ず正しく接続されている事をご確認下さい。
- 電源スイッチを入れる前に、本製品のボリュームが最小になっている事をご確認下さい。



- 本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。

各部の名称・機能

ご使用方法

- ①電源ケーブルを接続する前に、電源スイッチが オフになっている事を必ずご確認ください。
- ②電源を入れる前に、全てのボリュームが最小である事を必ずご確認ください。
- ③各チャンネルの入力端子に機器を接続します。
- ④電源スイッチをオンにし、各チャンネルのボリュームを上げて、バランス及び音量調整を行って下さい。
- ⑤ご使用後は、全てのボリュームを下げた後で、電源スイッチをオフにして下さい。

エアーベント

内部の熱を放出するための通気孔です。

LINE OUT/ラインアウト

全体の音をラインレベルで出力します。もう一台のPMA3、又はレコーディングシステム等へ接続します。

チャンネル1

・フォン
ギターなどを接続します。

電源LED

VOLUME/ボリューム

全体の音量を調整します。各チャンネルの接続機器の着脱時は必ず絞って下さい。

チャンネル2

・XLR/キャン
マイクを接続します。

・フォン
キーボード 電子ドラム
などを接続 します。

チャンネル3

RCA/ピン
CD/MP3プレイヤーなどを接続
します。
*ステレオで接続した信号をミッ
クスしてモノラルで出力します。

・フォン
キーボード 電子ドラムなどを接続
します。



電源スイッチ

*オン/オフ時に"パチツ"というノイズが入る時がありますが、異常ではありません。

ACイン

付属の電源コードを接続
します。

GAIN/ゲイン

各チャンネルの入力
信号の大きさを調整
します。

BASS/ベース

各チャンネルの低音
域を調整します。

TREBLE/トレブル

各チャンネルの高音
域を調整します。

LEVEL/レベル

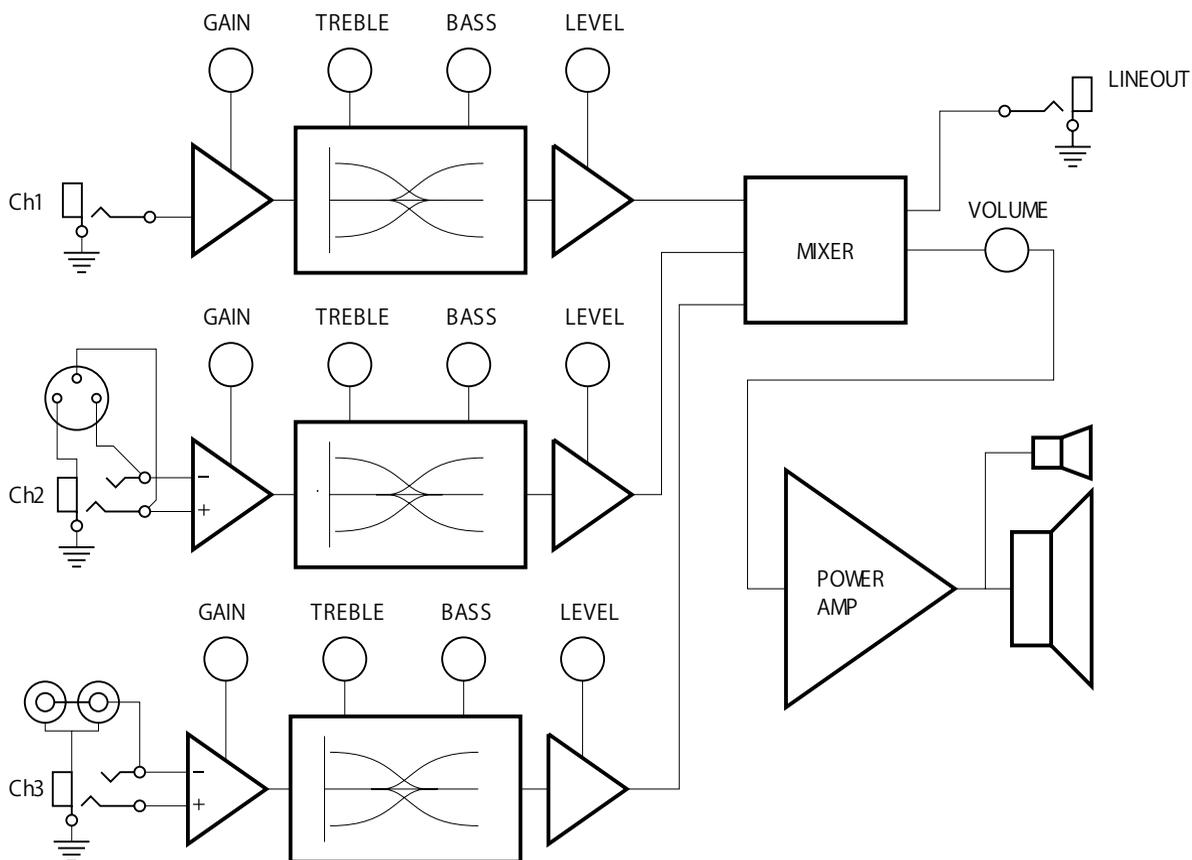
各チャンネルの音量
を調整します。

ヒューズホルダー

*ヒューズ交換の際は
必ず定格の物をご使用
下さい。[250V 1A]

仕様

PMA 3 ブロックダイアグラム



スペック

- チャンネル1
 - ・1/4フォーン(アンバランス)
 - 入力インピーダンス 500k Ω
 - 最大入力レベル +8dBV
 - 最大ゲイン 70dB
- チャンネル2
 - ・XLR/ キャンン(バランス)
 - 最大入力レベル +10dBV
 - 最大ゲイン 60dB
 - ・1/4フォーン(バランス/ アンバランス)
 - 入力インピーダンス 50k Ω
 - 最大入力レベル +10dBV
 - 最大ゲイン 60dB
- チャンネル3
 - ・RCA/ ピン(アンバランス)
 - 最大入力レベル +10dBV
 - 最大ゲイン 60dB
 - ・1/4フォーン(バランス/ アンバランス)
 - 入力インピーダンス 50k Ω
 - 最大入力レベル +10dBV
 - 最大ゲイン 60dB
- イコライザー(共通)
 - ・BASS ± 10 dB at 180Hz
 - ・TREBLE ± 10 dB at 2kHz
- ラインアウト
 - ・1/4フォーン(アンバランス)
 - 出力インピーダンス 2k Ω
- スピーカー
 - ・LF 8インチ コーン
 - ・HF 1インチ コンプレッションドライバー
- 再生周波数帯域 50Hz~12kHz
- 定格最大出力 25W
- スタンド取り付け穴径 $\phi 35$ mm
- 外形寸法(H×W×D) 200×360×310mm
- 電源 AC100V 50/60Hz
- 最大消費電力 60W

「故障かな？」と思ったら、ご確認を

●音が出ない

- ・各チャンネル及び、マスターのボリュームは上がっていますか？
- ・入力端子部分は正しく接続されていますか？
- ・ケーブルはきちんと導通していますか？

●音割れ・音歪み

- ・過大入力ではありませんか？
- ・接続機器や、各チャンネルのボリュームが上がりすぎてはいませんか？

●電源が入らない

- ・プラグはきちんと接続されていますか？

上記以外でも、再度、取扱説明書をご確認頂くと問題が解決する事もございます。
それでも、症状が改善されない場合は、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。